

A Medieval Christmas from Via Ensemble

中世古楽のクリスマス

Puer natus est nobis / 今宵、幼子が生まれた
グレゴリオ聖歌 11c.

Als I lay on Yoolis night / ユールの夜に横たわって
ジョン・オブ・グライムストーン 15c.

Des oge mais / 今より我、高貴なる御方を謳わん
聖母マリアのカンティガ集 13c. etc.

Via Ensemble



Via Ensemble / 歌唱、打楽器

中村会子

/ 歌唱、シトル、プサルテリウム、中世ハーブ、他



2022. 12/10 (土) 札幌豊平教会 礼拝堂

15:00開演 (14:30開場)

地下鉄東豊線「学園前駅」徒歩4分

入場料/ 前売 2,500円 当日 3,000円 学生 1,500円 小学生以下/無料 50席

*会場とは窓ガラスで仕切られた児童部屋(和室)が2階にあります。

小さなお子様連れの方もどうぞいらしてください(託児はありません)

ご予約・お問合せ/ sapporo.mmc@gmail.com 080-3395-7020 (札幌中世古楽会・中村)

主催/ MMC札幌中世古楽会 後援/ 音庭古楽、札幌市

Medieval Music Club Sapporo 札幌中世古楽会

2014年、札幌中世音楽研究会として北海道初の西洋中世古楽演奏団体として発足。2014年「巡礼地の一夜～モンセラートの朱い本全曲演奏会～」、2017年「聖と俗の音の旅」、2019年「薔薇と星の聖マリア」、2022年「聖と俗の音の旅Ⅲ 中世のマリア讃歌」等、札幌にて多数の中世古楽演奏会、2016年「中世古楽の春祭り」、2017年「中世古楽の夏祭り」などの楽しいお祭り企画、「中世古楽を楽しむ会」「パイプ&ティバーWS」「ヒルデガルトの聖歌を歌う」(オンライン)など、一般向けの様々な中世古楽ワークショップを行っています。

Via Ensemble ヴィア・アンサンブル / 歌唱、打楽器

木原敏博、佐藤奈美、佐藤聡智、早川ひろみ、松井美東、村越早織、野村和佳代、吉中厚裕

2017年、札幌中世古楽会「中世古楽を歌う会」として月2回の勉強会からスタートし、2018年よりVia Ensembleとして演奏を開始。中世ヨーロッパ14世紀までの宗教的世俗音楽、典礼音楽をレパートリーとし、羊皮紙に書かれた写本(古文書)の楽譜から旋律を、ラテン語、ガリシア語、中世イタリア語などの詩の韻律からリズムを復元。音楽経験に関わらず全員がソロパートに挑戦することを目指し、ハーモニーは当時の習慣と理論を元に即興で歌うこと挑戦。メンバー全員が関わって演奏を作り上げる実験的なスタイルで中世音楽のみに焦点を絞り取り組む、国内でも稀有なボーカル・アンサンブル。コロナ下での長期オンライン練習も経て、声の響きを合わせて歌う体験の貴重さを再確認。生の声の響きを大切に歌います。(指導・中村会子)

＊2023年新規メンバー募集＊

初心者歓迎・歌唱経験不問・男声女声、どんな声でも歓迎。私たちと一緒に中世古楽を歌ってみませんか？



中村 会子 / 歌唱、シトール、中世ハープ、ブサルテリウム、他

東京出身、札幌在住。10才の時に中世古楽の響きに出会う。国立音楽大学音楽教育学科卒業、同・西洋古楽コース修了。2013年より欧州の講習会にて13世紀以前の中世音楽の復元演奏法学ぶ。中世音楽史、音楽理論をDr.M.モリーナ、典礼音楽歌唱法をM.ベレス(仏・Ensemble Organum主宰)他各氏に学び、2021年・西カタルニャ、レイダ大学中世音楽専門家コース単位取得。2014年「響く物語」(東京大学レクチャーコンサート)、「モンセラートの朱い本全曲演奏会」(北大遠友学舎)、2017年「聖と俗の音の旅」(近江楽堂)、他、東京・札幌を拠点に演奏会を企画監修。「Ensemble Viridis」(2014-2018)「Viatger」を主宰し札幌、東京を中心に全国で演奏活動を行うほか、札幌中世古楽会にて「Via Ensemble」「中世古楽を楽しむ会」「ヒルデガルトの聖歌を歌う」等ワークショップを指導。「札幌中世古楽会」主宰、「音庭古楽」代表。otoniwakogaku.com

札幌豊平教会 礼拝堂

札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15

